

《令和5年度版 夢と感謝の心を大切に、桑村小創立150周年》

夢の扉を開く、創立150周年！

桑村小学校 令和5年11月17日 No.7 文責 渡邊

みんなでお祝いする、桑村小学校創立150周年記念！

1年生の教室の背面黑板には、創立150周年記念を祝う掲示物が展示されています。桑村小学校の創立150年をお祝いするケーキが中心に描かれ、その周りを1年生の友達を取り囲んでいます。

なんだかとてもワクワクしてきますね。

みんな笑っているところが素敵です！1年生の友達が担任の江川先生と楽しく学校生活を送っていることが伝わってきます。

学校は楽しいところでなくてははいけません。学校に通っているみんなが幸せに感じる事がとても大切なことなのです。

今年、創立150周年を桑っ子の仲間とお祝いできることは奇跡といえるでしょう。なぜなら、創立150年という長い歴史の中、150年目の節目の年に、偶然にも私たちは出会うことができたのですから。そう思うと、とても不思議な感じがします。

桑村小学校の良さは、温かな学校風土にあります。それは、ここ最近に形成されたものではありません。それこそ先人の皆様方が築き上げてきたものです。児童の素直な心に、保護者であるお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、地域の方々が温かな思いを注いできた証であると思われま

す。また、わたしたちの創立150周年記念キャラクターである「くわにんじん」も本を手には笑っているように見えます。そして、頭の上にある美しい桜の花びらを誇らしく思っているようにも見えます。

桑村小学校の子供たちの多くは、わたしたちが通っている桑村小学校のよいところをいっぱい感じています。「美しい自然がいっぱいあるところ」、「6年生がとても優しいリーダーであるところ」「給食がおいしいところ」「地域の方が優しく見守ってくれるところ」「友達と仲良く遊べる場所」「原生林探検に全校で行くところ」「芝生広場でいっぱい遊べる場所」「縦割り遊びでお兄さんやお姉さんが優しくしてくれるところ」「先生がおもしろいところ」等、まだまだたくさんあります。

いよいよ来週に迫った11月21日(火)は、創立150周年式典とはごろも「夢」講演会が開催されます。本日、みんなでお祝いする気持ちを大切に、そのための準備を全校で行いました。きっと当日は、幸せな時間が感じられることと思います。

どうか多くの皆様方の参加をお待ちしています。



【1年生の教室より】



【くわにんじん】



【準備の様子①】



【準備の様子②】



【準備の様子③】



【準備の様子④】